



令和6年度 公開審査会報告書

令和6年6月16日（日） 13：00～16：30

高知大学 共通教育2号館 210番教室

こうちこどもファンド公開審査会スケジュール

日 時：令和6年6月16日（日）13時00分～

会 場：高知大学 共通教育2号館 210番教室

13:00

開会

13:10～

公開プレゼンテーション

応募団体が3分以内で発表します。その後、審査員と応募団体との間で、5分以内で質疑応答（審査員からの質問に応募団体が回答）を行います。5団体発表後、5分間の休憩を挟み、残りの4団体の発表が行われます。

14:45～

休憩

休憩時間の間に、こども審査員が一次審査を行います。

14:55～

審査員による公開協議

こども審査員の一次判断の結果をもとに、審査員が公開で話し合いを行います。そのなかで、審査員からもう少し質問があるというグループに対して、再度質疑応答を行い、最終判断となります。

15:45～

休憩

休憩時間の間に、こども審査員が最終判断を行います。

15:55～

審査結果発表

16:05～

こども審査員からの感想発表

16:15～

審査委員長からの講評

16:30

閉会

【目次】

1	審査について	1
	・ 審査員等の紹介	
	・ 審査の流れ、審査基準について	
2	応募団体によるプレゼンテーション・質疑応答	3
	・ 発表団体① Mteens	
	・ 発表団体② 高知清掃隊	
	・ 発表団体③ Neo Voting	
	・ 発表団体④ ぬん	
	・ 発表団体⑤ Team Petrio	
	・ 発表団体⑥ 旭っ子記者クラブ	
	・ 発表団体⑦ Lien	
	・ 発表団体⑧ 結 (Ribbon)	
	・ 発表団体⑨ 久重 natural チーム	
3	審査員による公開協議	29
4	審査結果発表	37
	・ 審査結果発表	
	・ こども審査員からの感想発表	
	・ 卯月審査委員長からの講評	
	資料編（助成金交付要綱）	41



1 審査について

審査員等の紹介

【こども審査員（11人）】

植村 優（附属小学校3年）、岡田 航佑（初月小学校5年）、川上 ひかり（朝倉小学校6年）、
高橋 栞（大津小学校6年）、岡崎 倫太郎（高知中学校1年）、川上 あかり（附属中学校2年）、
増田 善文（高知中学校2年）、高橋 奏（国際中学校2年）、小山 琴歌（丸の内高校3年）、
増田 光祥委員（高知高校3年）、石田 ひなの（春野高校3年）

※増田 光祥委員（高知高校3年）は、審査会当日は欠席

【こども審査員サポーター（大人審査員）（7人）】

審査委員長：卯月 盛夫（早稲田大学早稲田大学名誉教授）

審査副委員長：野村 美尋（谷本物流株式会社 取締役）

北山 めぐみ（高知工業高等専門学校ソーシャルデザイン工学科 准教授）

尾崎 昭仁（特定非営利活動法人 NPO 高知市民会議 事務局長）

森岡 千晴（高知県青年団協議会 監事）

松下 整（市教育長）

中城 純一（市市民協働部長）

※森岡 千晴氏は、審査会当日は欠席

【サポート役】

こども審査員サポーター 岩村 綾（市教育委員会学校教育課 指導主事）

こどもファンドアドバイザー 畠中 洋行

こどもファンドアドバイザーサークル

【こうちこどもファンド審査員 OB・OG スタッフ】★Special Thanks!!

（司会）瀧本 心響（活動団体「Different」卒業生）

（運営）家古谷 優 （H25・26・27 審査員）

（敬省略）

審査の流れ

- ① 応募団体は、助成申請した活動内容を3分以内でプレゼンテーションします。
- ② 各団体のプレゼンテーションが終了するごとに、審査員との質疑応答の時間を5分間、設けます。
- ③ プレゼンテーションと質疑応答の結果をふまえ、こども審査員が各団体の事業について「いいね!」「もう少し質問がある」「もうちょっと!」のいずれの項目に該当するか、一次判断を行います。
- ④ 一次判断の結果をもとに、こども審査員と大人審査員（こども審査員サポーター）が公開で助成するかしないか審議を行います。特に「もう少し質問がある」「もうちょっと!」にシールが貼られている団体に対して、審査員から再度、質疑応答を行います。
- ⑤ 公開での審議後、こども審査員10人が最終判断を行い、こども審査員の過半数5人以上が助成すると判断した場合に助成が決定します。
- ⑥ 審議結果については、公開の場で発表します。

審査基準について

【石田 ひなの委員から】

6月9日に事前審査会を行い、審査項目を決めました。

- ① 関わる人全員が楽しめる活動か
- ② 高知への愛があり、高知のまちが良くなる活動か
- ③ 活動の軸が明確で計画性のある活動か

この3つを基準に審査を行います。

皆さんのプレゼン、期待しています。今日はよろしくお願いします。



2 応募団体によるプレゼンテーション・質疑応答

発表団体① Mteens （活動テーマ：マンネリ化からの脱却！【高校生中心】の防災）

【劇とパワーポイントを使ったプレゼンテーション】



こんにちは。Mteens です。

丸の内高校 2 年生 8 人で活動しています。私たちは「マンネリ化からの脱却！～高校生中心の防災～」というテーマで活動を行ってきました。

昨年の活動の気づきとして、校外のイベントに参加することで子どもからお年寄りまで幅広い年代の方と交流することができ、ガラス飛散防止フィルム貼り付け活動の手ごたえを感じました。自分たちが企画したイベントでは参加人数が少なかったのですが、参加者からは、「防災に関する知識が増えてよかった」とか楽しかったという感想をいただきました。

1 年目は炊き出し活動と HUG 体験を行いました。コロナウイルスの影響がまだあったため、活動が校内だけにとどまってしまいました。2 年目の昨年は活動の方針を減災に変更し、ガラス飛散防止フィルムの普及活動を中心に行いました。

今年は窓ガラス飛散防止フィルムの普及活動を継続したいと思っています。さらに、なぜフィルムを貼る必要があるかをわかってもらいたいため、その効果がわかるような動画を作ろうと考えています。また、「新しい取り組み」として丸の内高校にある備蓄品の場所の見取り図を作成しようと考えています。

このように校外のイベントに積極的に参加し、自主イベントを開催し、普及活動に努めました。

今年度の活動を通して、多くの人にフィルムを貼ることの大切さを伝え、自主的に減災をしてもらいたいと考えており、他団体と積極的に交流を持ちたいと思います。

また、丸の内高校は避難所になると想定されているので、私たちが校内の備蓄品を知り、マップにすることで避難所の運営がスムーズに行うことができるのではないかと考えています。

マンネリ化からの脱却とは！

高知丸の内高校では今までは同じような
内容の防災訓練



もっと違うことに取り組みたい！

これまでの活動

一年目 炊き出し活動
HUG体験



二年目（昨年）
ガラス飛散防止フィルム普及活動
各種防災イベントの参加

活動計画・目的

- ・窓ガラス飛散防止フィルムの普及活動の継続
 - ・ガラス飛散防止フィルムの効果をより分かりやすく伝えたい
 - ・丸の内高校は避難所に指定されている
- フィルムを貼ったガラスと貼らなかったガラスの被害の違いが分かるように動画を作成
- ・備蓄品の確認や見取り図の作成

活動予定

- 7月 ガラス飛散防止フィルム貼り付け体験（Mteens）
啓発用動画作成準備（リハーサル含む）
- 8月 啓発用動画作成
- 9月 ガラス飛散防止フィルム貼り付け体験（丸の内高校生）
- 10月 災害時備蓄品見学・調査 イベント参加
（丸の内高校） （Differentさん主催）

活動予定

- 11月～12月 備蓄品見取り図作成・校内展示
- 1月～2月 丸の内高校文化祭発表準備・発表
活動のまとめ
- その他： 各種防災イベント

まとめ

- 窓ガラス飛散防止フィルムの効果をわかりやすく示す
動画の作成
→たくさんの人に知ってもらい、自主的に減災をしよう。
- 積極的に他団体と交流
- 校内の備蓄品の見取り図を作成
→避難所の運営をスムーズに。

【パワーポイントを使ったプレゼンテーション】



これから高知清掃隊の活動について発表します。

まず、私たちのモットーである「地域×清掃＝未来」について説明させていただきます。

私たちの活動は、一般的な団体が運営し団体で終わる清掃活動というのではなく、団体が運営して地域が参加するという、地域交流型の清掃を心がけています。この地域交流型は地域交流が増え、地域の課題を知り、解決に導くことができるかもしれないという考えです。この形を今年の事業に加えていきたいと考えています。

具体的には、定期清掃を会員だけでなく、周辺地域を広報し、地域とのつながりを作ることやこうち環境フェアで県内の様々な団体や企業をお呼びして、その団体同士が交流しながら、地域活性化につなげていきたいと考えています。

それではまず、前年度に引き続き行う活動の紹介をします。

1つ目は清掃活動ごみ種別調査で、今年度最大9回の実施を月末日曜日に行っていきたいと考えています。清掃活動とごみ種別を鏡川の下流の6ヶ所に分けて実施し、清掃活動終了後には、ごみ種別調査を全66項目に分けて実施し、成果をホームページで公開します。

余りにも多い場合は、付近の町内会と共有する他、この後紹介する啓発看板を設置するなど、検討します。

2つ目に、こうち環境フェアです。昨年度開催した主催イベントで、高知県民の環境意識の向上を目的とし、多くの環境団体とも交流できる機会としても機能していて、今年は環境に特化し、地域を盛り上げようとする団体などの出展を行い、地域活性化について重点的に取り組むことを考えています。

次に、今年度新たに行う活動の紹介をします。

環境、環境啓発活動で、鏡川の定期清掃、ごみ処理調査で、比較的ごみの多い場所を特定し、その区域の河川または住宅街などにポイ捨て防止の看板を設置します。デザインの配置場所については、調査後に

決定します。また、そもそも看板の設置ができるか分からないので、調査後はすぐに場所の計画に移り、行政に話を聞きに行くようにしたいと思います。もしその場所が設置できない場合には、次にごみが多いところまたは地域の施設、私有地などを検討します。

最後にその他の活動です。現在出展や協力予定している企画は、高知清掃隊の広報や特に一定内容は決まっていますが、メンバーの環境に対する知識をつけるためにも、他団体の講座やイベントに参加することも考えています。

【質疑応答】

植村委員

なぜ定期的に掃除をするのですか。

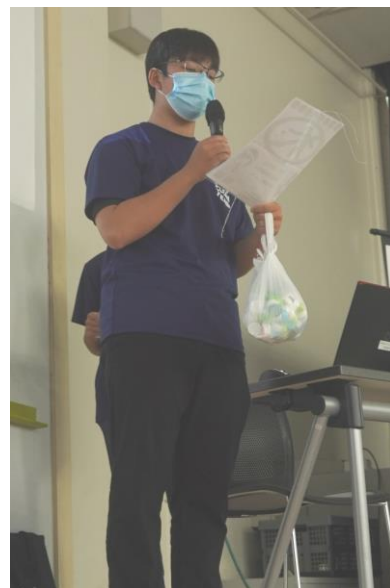
高知清掃隊

まず、継続的に清掃活動することで、どれだけごみが増えたのか、減ったのかが、参加する度に分かってくるからです。

さらに、自分たちを知ってもらい、活動を通して交流する機会を増やしたい。そんなことを考えて定期的に活動したいと思っています。

岡田委員

清掃活動に来てくれた感想はどうでしたか。



高知清掃隊

まず一番はこんなにごみがあるのかという感想です。

例えば、1月の定期清掃で1時間の清掃をしたときにたばこが1,000本あったときは、自分たちもこんなことしてみたいとか、自分たちがもっとこういう活動に参加してみたいという声がよく耳に入ります。

高橋菜委員

活動内容について、8月の計画がたくさんありますが、3人でやっていけますか。

高知清掃隊

名簿のとおり子ども3人と、そして大人責任者の方が主要なメンバーです。活動内容を決めるのは主要な4人でやっていきますが、会員制を導入しており、現時点で25人以上の会員がいます。その会員の方に手伝いや、アイデアの提供などで協力していただいています。

基本的に詳しい内容を決めるのは私達ですが、それに対してサポートしてくれる会員の皆さんがいますので、運営はできていると思っています。

増田委員

活動内容について、11月のこうち環境フェア交流会と、1月にあるこうち環境フェアの違いはなにですか。

高知清掃隊

まず11月の交流会は出展団体を対象にアイスブレイク等を通して交流を行います。

高知環境フェアは、参加者と出展団体がつながり、その中で、環境に対する意見を求めたり、もしくは環境戦隊クリーンレンジャー（高知市環境業務課）を招いたり、企画を行ったり、環境への意識付けの機会の場としています。

高橋奏委員

色々なSNSを活用していますが、どの方法が一番効果的か教えてほしいです。

高知清掃隊

一番はInstagramが大きいと思っています。若い世代を中心に広がっています。HPもよくて、アクセス件数が8021件、1万1025件のページの閲覧件数があります。

植村委員

会員でなくても清掃できますか。

高知清掃隊

一番多くいただく質問です。誰でも登録なしで誰でも活動できます！



定期清掃活動
日時: 月末の日曜(年5回の予定)
場所: 鏡川沿い
目的: ①ごみをなくす
②ごみの種別調査
③地域での交流
④ごみを拾う人を増やす



こうち環境フェア 2024 ～地域活性化～
日時: 1月中旬
目的: 多くの人に環境啓発
↳ 多くの環境団体に声をかける
ステージや子供向けイベントを充実させる
チラシ/SNS広報をしっかりと。
環境活動で地域を盛り上げようとする団体



環境啓発活動
方法: 河川/住宅街などに看板を設置する
目的: ごみ削減、ポイ捨て防止
計画: 設置の承諾を得るために
まずは行政に話を聞きに行く
→ダメなら?
その地域住民の私有地を検討



その他の活動
目的: 清掃隊の広報、啓発、交流等
検討中:
こくさいぼうさいいらっさ〜い (different)
第21回鏡川緑地公園イベント in紅葉橋
(民間実委)
こうち環境博 2024(環境の杜こうち)
高知ワカモノコラボプロジェクト (実委)



発表団体③ Neo Voting（活動テーマ：肥やせ君の知識、増やせ意味ある一票）

【パワーポイントを使ったプレゼンテーション】



今の日本は、政治や社会問題に興味を持ち、選挙に行って解決しようとする若者が少ないです。

私たちはそんな現状を改善すべく、主権者教育をテーマに活動していきたいと考えています。

まず現在の選挙における投票率のグラフでは、20代を中心とする若者の投票率が低いため、議員の皆さんはより票を入れてくれる年寄り向けの方針を立てます。よって、めぐりめぐって、自分たちが困ってしまうことになります。

そのために、私たちが行うのは、正しい知識の提供によって、意味のある投票をする人を増やすということです。

目標を達成するために、私たちは新聞づくりと模擬投票イベントを行いたいです。

新聞づくりでは、全6回ほど発行し、イラストやデザインを活用し、堅苦しくないようにしたいと考えています。今年は学校内で配布し、新聞がどの程度影響を与えられるかを検証していきたいと考えています。できれば来年からは他の高校にも配布できるようにしたいです。模擬投票イベントは、10月下旬に開催したいと考えています。

まとめとして、日本の未来を担う若者たちが、正しい知識をつけた状態で、選挙に参加できるような活動を行い、若者の意見が反映されるまちづくりを目指していきたいと考えています。

【質疑応答】

岡崎委員

支出のところのイベント優勝景品がちょっと高すぎる気がします。

Neo Voting

たくさんの人に集ってもらいたく、人見に止まるようにしたかったため、経費も豪華にしました。

例えば防災関係のボランティアでは、防災グッズや防災食など、防災関係のある景品ですので、私たちが政治につなげたいものにしたいと考えました。そこで私達はふるさと納税ランキング上位のお米とシャインマスカットにしました。



植村委員

どのくらい投票する人を増やしたいですか。

Neo Voting

私達が行う活動の新聞づくりとイベントは人数が限られているので、投票率に変更をもたらすにはかなり年数がかかると思います。

そのため、投票率や投票する人をどれくらい増やしたらいいと言われると難しいですが、新聞の配布前後でアンケートを行うなど、意識改革をしていきたいと思っています。

川上ひかり委員

模擬投票イベントは具体的にどのような内容ですか。

Neo Voting

参加者をグループに分けて、私たちが出した議題に対して政策を考えた後、政策のプレゼンを行い、どの政策がいいか投票するというイベントを予定しています。

高橋奏委員

冊子の自由記入コーナーで、新聞は文字が多く親しまれにくいと書いていますが、それを知っているうえでなぜ書くのか教えてほしいです。

Neo Voting

新聞が親しまれにくいというのはわかった上ですが、私たちがもっと簡単に読みやすい新聞を作ることとで、元の新聞の方に興味を持ってもらいたい意図もあります。

石田委員

Neo Voting 意味のある投票は何ですか

Neo Voting

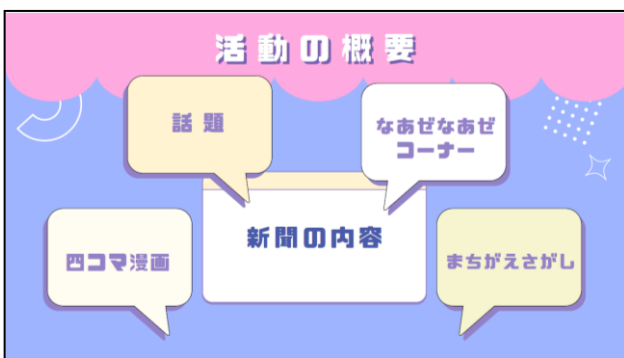
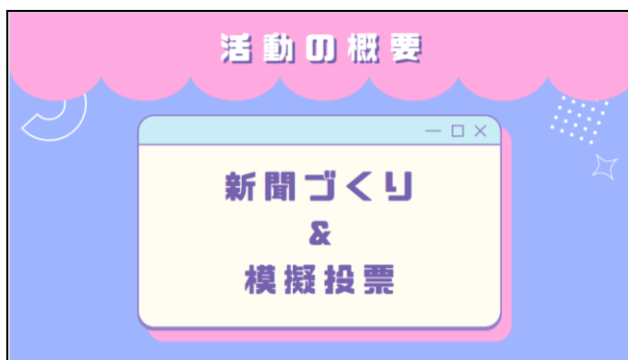
私たちは、なんとなくのイメージで投票をしている割合が多いように思っています。知識を持って、どういう政策が国のためになるのか自分のまちのためになるのかという考えをもった上で、投票することが、意味のある投票だと思います。

松下サポーター

意味のある投票、よくわかりました。どういう風に訴えたいのか教えてください。

Neo Voting

何となくの判断で投票に行かないことへの危機感を持って欲しいと訴えたいと考えております。



【パワーポイントを使ったプレゼンテーション】



私達は2年目の活動になります。

まず、この活動を行うことになった理由は2つあり、1つ目は、海外に日本の文化を発信したいからです。私たちは将来、観光業や伝統工芸品に関する仕事に就きたいと考えています。私は、土佐和紙を使用した折り紙アクセサリーを海外の方に販売したいと考えています。そのために海外の人に直接魅力を伝えたいと考えました。

2つ目は、日本人に日本文化について詳しく知ってほしいからです。日本人が伝統文化に触れる機会が少なくなっているのでこの活動によって機会を増やしたいと考えました。

本年度の活動は、現在3つのイベントを企画しています。まず8月に子ども向けの土佐和紙ランタンづくり体験です。10月には、海外の方向けに、昨年度と同様に紙すき体験のイベントを開催予定しています。1月には留学生等のA L T向けに日本文化に触れていただくイベントを開催予定です。また、10月に高知国際高校に留学生が20名ほど来るので、その際にもイベントを開催したいと考えています。

次に私達がこの活動を行うことによって日本の伝統文化の影響を伝えていきます。これから未来を日本の子どもたち、海外の方に、日本の伝統文化の魅力を伝えることができます。また、高知市で日本の伝統文化の魅力を伝えることで、伝統工芸品の産業活性化をすることができ、高知県の経済発展、観光客の増加などが見込まれます。

次に、ゑんにしかできないことを紹介します。

1 つ目は、SNS を利用した情報発信です。SNS を利用し、伝統文化に関する情報を発信することで、これから日本文化に関わる可能性がある同世代の方にアプローチすることができます。2 つ目は、伝統文化を現代風にアレンジするということです。今回は土佐和紙をアレンジしランタンづくりを考えています。3 つ目は、海外の方とつながりやすいコミュニティを持っているということです。高知国際高校には様々な国の留学生が在籍しており、また、国際交流イベント等が開催されているため、海外の方と交流しやすい環境が整っています。

【質疑応答】

岡崎委員

自由記入コーナーにある「あなたの名前を日本語で書きます」の通訳は誰がするのでしょうか。

えん

通訳採用は私たちが主にする予定です。私たちは英語が得意なメンバーが集まっています。トンガ語を話せる人もいるので、多様な言語に対応できると考えています。

増田委員

12 月に向けたイベントに向けた周知活動はどのようなものか。

えん

校内放送や学校にチラシやポスター作成を行います。

川上ひかり委員

1 月のイベントは茶道以外にどのようなことをしますか。



えん

まず開催は放課後を予定しています。それぞれ ALT の先生や留学生が結構忙しいということなので 1 時間程度の実施を考えています。

その他に書道や私達が行っている活動のプレゼンテーションなどを行いたいと考えています。

小山委員

海外の方を呼び込むのは難しいと思いますが、海外の方に向けてどうやって広報しますか。

えん

クルーズ船のツアータンフレットに活動について載せてもらったり、活動する当日にツアーの方が通る場所で直接話したいと考えています。

石田委員

10月に予定しているブース内容で、書道パフォーマンスと紙すき体験を選んだ理由はなんですか。

えん

理由としては、10月のイベントの主な対象者が海外観光客になるため、体験型のものや手軽に楽しめるものを求めているように感じました。

そのため、誰でも手軽にできる土佐和紙の紙すき体験や、見て楽しめる書道パフォーマンスにしました。

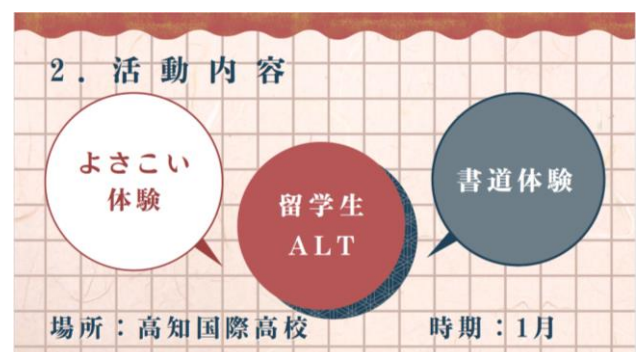
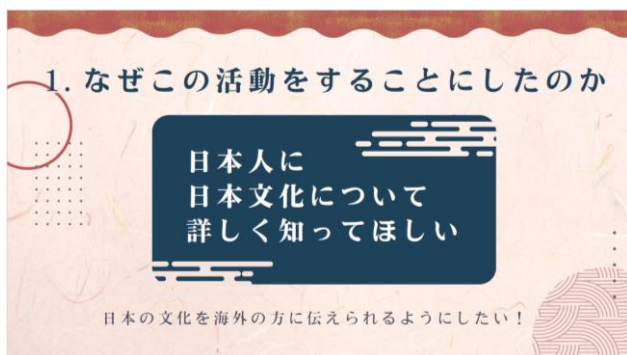
また、10月のイベントは留学生や海外観光客だけではなく一般の方の参加も大歓迎ですので、皆さんお時間がありましたら、ぜひ参加してください。

植村委員

イベント材料費に風船を書いているのはなんですか。

えん

膨らませた風船に土佐和紙を貼り付けて乾かした後に、風船を割ることで、丸いランタンができるので、風船の購入費を入れています。



【パワーポイントを使ったプレゼンテーション】



私たちのこどもファンドの応募も3回目になりました。

知識を蓄えた1年目、それらを広報した2年目に続き、3年目は広報だけでなく、自分たちの力でアクションを起こしたいと考えています。この目標を達成するのにトリオ（3人）では少し難しいと思い、新たに8人の仲間が加わりました。今年度は、ペットリオの集大成となるような活動をしていきたいと思っています。また、来年度に向けての新体制も検討しています。

活動内容について、昨年度と同様に動物愛護団体として、どの立場にも平等に問題解決をしていく団体を目指して活動していきます。2年間の経験をもとに、まだ経験が広く知られていない地域猫活動の広報や手伝い等の活動も進めていきたいです。

今年度、最も力を入れようと思っている活動が、小学校などへの出前講座です。今までの活動の中で、イベントの一環として出前講座を行ってきましたが、これからは小中学生の子どもたちを対象に、動物愛護教育としての出前講座を行っていききたいです。授業の構成として考えているのは、知識を身につけるための教材を配布し、授業のメインはグループワークにするという方法です。野良猫問題やTNR活動、適切なペットの飼い方など、調査の中で学んできたことを生徒に教えてから、模造紙を使ったグループワークを行うことで、それぞれの意見をより深めてもらおうと考えています。

また、先ほどの方法では対応できない場合も考えられるので、教材配布に加えて、動画を用いる対応も予定しています。

【質疑応答】

植村委員

どのくらい犬と猫を助けたいですか。

Team Petrio

どのぐらいと言われたら少し難しい質問ですが、私たちは、人間と動物と一緒に過ごせるような快適な環境にして全ての犬猫を幸せにしたいなと思っております。

小山委員

出前講座はなぜ小学校なのですか。

Team Petrio

1年目に保護猫カフェのオーナーさんと、1度対談した時に、小学生から動物愛護に関する道德教育が必要なのではないかという話をしたため、小学生への出前講座をしたいと考えました。

石田委員

正しい知識をどのように広めていきたいですか。

Team Petrio

TNR 活動をする理由のひとつとして、過度な繁殖は猫にとっても体に害であり、病気のリスクも高まるので、避妊去勢手術が猫を生きやすくなるという側面もあります。

もしかしたら「可哀そう」という意見もあるかもしれませんが、それも含めて色々と議論しながら、よりよい社会を目指していきたいと思っています。

植村委員

アポ取りとはなんですか。

Team Petrio

アポ取りはアポイントメント取りの略です。インタビューや何か活動をさせていただく際に、「許可をいただきに行きたいです。お願いします。」というのをすることです。

神谷副市長

一番最初に動物愛護に取り組もうと思ったきっかけとはなんですか。



Team Petrio

最初は、今日ここにはいないメンバーの一人が保護猫や、保護した犬を飼っている私達を誘って来て「ぺっと」×「とりお」で「ペットリオ」として3人で始めました。

1. Team Petrio って何？

【メンバー追加】

動物愛護に興味がある人を
中学生・高校生から募集し
8人が新たなメンバーに！

ファンドで3年間活動したため
来年度に向けての新体制も…？



1. Team Petrio って何？

動物愛護団体

偏りのない団体

＝どの立場にも平等に
問題解決していく団体

を目指して活動中！！

2. 今までの活動

インタビュー、
見学

動物を飼う際に
確認すべき項目を
まとめる

ポスター作成

ポスター配布などで
動物愛護について
一般の方に啓発

ペットショップ、
市役所、愛護団体、
TNR活動現場など

チェックリスト
作成

チェックリストを
小さい子向けに
視覚化

イベント参加



譲渡会の手伝い

外部の方との
ミーティング

...

2. 今までの活動

制作したポスター



3. 今年度の活動予定 その①地域猫活動

2年間の経験をもとに

広報・地域の手伝い

4. 今年度の活動予定 その②出前講座



グループワークを指示

教材として冊子を配布

野良猫問題、TNR活動、適切なペットの飼い方について解説
→模造紙を使ったグループワークなど

※変更の可能性があります

【パワーポイントを使ったプレゼンテーション】



私達は、地域取材し発信して、イベントを企画して旭を元気にします。旭をもっと面白くします。
（演劇風に）10月、旭駅に観光客がやってきた。

「牧野植物園のついでにセンダイヤザクラを見に来たけど殺風景なまちだなあ」

「殺風景とは聞き捨てならんちや。この旭っ子が旭の良いところ教えちゃおき来いや。」

「頼んでないけど。」

「まずは本宮川でも見てみ、魚が気持ちよさそうに泳いでるね。蟹や海老もいる。えいろう、初夏にはホタルもおるき。」

「国道の横にこんな自然豊かな川があるなんてすごいね。」

「地域の人らあが大事に守っちゅう川やき。」

「向こうから変な人たちが・・・」

「え？ああ、今日はハロウィン旭を開催しゅうき、みんな仮装しちゅうがよ。ゴミ拾いしながら謎解きしゅうがよ。」

「旭で3番目に人気の公園を答えよ。え？」

「行ってみようか。本宮公園は広くて人気ながやき。」

「すごいね。あ、近くに神社があるね。」

「ここは1,000年以上続く本宮神社で、高い杉は春に桜の花が落ちてくるがで。」

「え、どういうこと？」

「杉の木に桜が生えちゃうがよ。昨年、150 歳になる旭小学校の近くには来年 100 歳になる旭西部公民館は大正時代の建物ながよ。どうや、オモロそうなまちやろ？」

「そうだね！知ったら興味が湧くね。」

「旭っ子記者クラブは、旭のことを発信して、交流して、旭の輪を広げる活動をしゅうき」

「なるほど。子ども達がまちの人と楽しく活動しているんだね。」

「分かつちゅうね。ただ楽しいだけやないき。旭には本宮川の水なし問題や少子高齢化に南海トラフの問題もある。全部他人事やないきよ。本宮川のホタルも大事、遊んでくれるおんちゃんもみんな大事やき。なんでも大人がおったら面白いのと同じで地域の問題も子どもができることもあるき。また来いや。本宮川とか 200 歳になる旭小学校とか。南海トラフ自身を乗り越える旭とか気になるろう！」

旭には旭っ子も知らない秘境と呼ばれる公園があったり、自然や歴史、面白いところがたくさんあります。ぜひ皆さんも遊びに来てください。

【質疑応答】

増田委員

活動目標に旭を観光地としてプロデュースするとあるが、具体的にどのようなことを教えてください。

旭っ子記者クラブ

旭のまだ知られていない、神社等、旭だけのものを発信して観光地にしたいと思っています。

岡田

ごみのアップサイクルとはなんですか。

旭っ子記者クラブ

アップサイクルとは拾ったもの等を価値のあるものに作り変えることです。

植村委員

どうしてごみ拾いを夢拾いにしたんですか。

旭っ子記者クラブ

夢拾いにしたのは、ごみ拾いを面倒だとか、汚いイメージを捨てて、新しい考えを持ってほしいと考えたからです。

石田委員

みなさんの旭の魅力はどこですか。

旭っ子記者クラブ

電車ですぐに中心地に行けることや自然豊かな本宮川があるところだと思います。

静かだけどまちの人は気さくで元気な人が多いところが魅力だと思います。

植村委員

ミステリーツアーとはなんですか。

旭っ子記者クラブ

旭を知ってもらうために半日ぐらいかかるコースを謎解きしながら歩くツアーです。



中城サポーター

ハロウィンで昨年より工夫したいことはありますか。

旭っ子記者クラブ

規模を大きくするために集合場所を複数の公民館にしたいと思っています。

尾崎サポーター

協力してくれている団体さん等からのどのようなお声をもらっていますか。そしてどのように感じましたか。

旭っ子記者クラブ

去年のクリスマスに行ったお手伝いのイベントでは、地域の方から「助かった」や「ありがたかった」というお声をいただいたことで、今年もやろうと思える明るい気持ちになりました。

【パワーポイントを使ったプレゼンテーション】



昨年の Lien の活動では、2つの目的のうち、1つ目の「できる楽しさからわかる喜びを実感する」を大きく取り上げ、イベントを開催しました。

今年は2つ目の「身近な問題から始める国際理解」に重点を置き、イベントの規模を広げ開催し、最終的に日本人と外国人の方々が円滑なコミュニケーションをとれるようになることを目標に活動していこうと考えています。

身近な問題として、日本人と外国人との間でコミュニケーションが取りにくいことがあります。このグラフは厚生労働省が公表している地域外国人材受け入れ定着モデル事業において、地域との関わりが持てないという課題に対して、福井県が行った取組のアンケート結果です。

次回以降交流するときに、どんなイベントを企画、実施して欲しいかの調査結果として、スポーツや外国の文化を知りたい、職などが挙げられました。

次にイベント概要についてです。

イベントは、英語を使ったスポーツを行います。

昨年は小学生を対象にしていますが、今年は規模拡大して、小学4年生から大人までにします。イベントは午前、午後の二部制で、場所はサンピアセリーズで行います。

まずチームメンバーのことを知り、参加者自身が、自主的に話せるようになるためにアイスブレイクを行います。

そして、アイスブレイクは「ミュート自己紹介」などを行います。

アイスブレイクの後にスポーツを行います。

スポーツはドッチビーをしてみんなで楽しみ、大縄跳びで団結力を高め、ピニャータでコミュニケーションを図れるようにします。

目的で言いましたが、このイベントを通して、高知の人と外国人の円滑なコミュニケーションの促進を図りたいと考えています。

そして、高知を様々な国籍の人が住みやすいまちにしていきたいです。

【質疑応答】

石田委員

キッチンカーについて、宗教の関係で食べられないものがあったり、アレルギーを持っている方がいたりすると思うのですが、その方々にはどのような対応をしますか。

Lien

買うのは強制ではないです。食べられるものを選んで食べてもらうようになると思います。

小山委員

なぜ対象を小学生から大人まで広げたのか教えてください。

Lien

去年は小学校4、5、6年生を対象にしていたのですが、今年は、もっと規模を広げて、イベントを開催したいので、小学校4年生から大人としました。また、英語に馴染みがない人は大人の方にもいるので年齢層を広げました。

高橋奏委員

場所がサンピアというのは、気軽に行きにくいと感じましたが、場所を選んだ理由を教えてください。

Lien

他の多くの施設が2カ月前から予約ができる形だったので、サンピアにしました。

また、サンピアシリーズの周辺学校にはチラシの配布を予定しています。

北山サポーター

参加人数が合計100人を想定しているようですが、日本人と外国人の割合はどのようにしたいと考えていますか。

Lien

今回は、外国人の方を対象にしたイベントをしたいと考えています。

去年は小学生を対象で日本人向けのイベントでした。龍馬学園の、留学生の方と共同運営していましたが、その中で外国人とコミュニケーション取ることは難しいなあという問題を運営側が感じたことによって、日本人対象じゃなくて様々な人を対象にしたいなと思いました。ですので、外国人の割合も半々ぐらいが良いと考えています。

当日参加も可能にする予定なので、100 人っていうのは最低の目安であって、これ以上の人数を想定した活動を行っていきたいなと思っています。

目的

- ① できる楽しさから分かる喜びを実感する
- ② 身近な問題から始める国際理解



身近な問題から始める国際理解

イベントの対象者の幅を広げ地域の人のためになる活動をする



円滑なコミュニケーション



英語 × スポーツ

対象

小学4年生~大人

イベント概要

午前午後の2部制
場所 サンピアセリーズ

イベント内容

ICE BREAK

- ・ミュート自己紹介
- ・Bomb Explosion



イベント内容

SPORTS

- ・ドッチビー
- ・大縄跳び
- ・ピニャータ



影響

INFLUENCE

日本人と外国人の溝がなくなる
高知市がどんな人でも住みやすい街になる



発表団体⑧ 結（Ribbon）

（活動テーマ：わくわくする体験を通してあなたと高知を結びます Ribbon プロジェクト）

【パワーポイントを使ったプレゼンテーション】



突然ですが皆さん遠足は好きですか。友達と楽しみながら遠くへ行くのってとてもワクワクしますよね。最近の子供たちは、ゲームやスマホに夢中で屋外での活動が減っているのが現状です。

また、高知にはたくさんの良さがあるにもかかわらず、高知を離れてしまう若者がほとんどでみんな魅力に気づいていないと感じます。また、今の時代、日本にとどまらず、世界中で活躍していくべきだと考え、英語を学んでスキルアップし、視野を広げる必要があると思います。

そこで、高知という身近な場所だけど、旅行へ行くような、ワクワクドキドキ楽しい気分を味わうことができ、高知の良さをたくさん経験、実感して、高知でしかできないことで、笑顔にしたい、英語を好きになって欲しいという思いから、これらの3つのツアーを考案しました。

1つ目は、田舎寿司体験ツアーについてです。このツアーは、高知の良さである「食」を体験してほしいという想いで立案しました。ツアーの内容は、日曜市で田舎寿司の材料を探し、ツアー感覚で楽しむため、高知県についてのクイズも構えようと思っています。その後、講師の方を招き、教わりながら一緒に田舎寿司を作りたいと考えています。

2つ目は、土佐和紙に触れるツアーです。このツアーは、高知でしかできない土佐和紙体験、高知城の見学を通して、子どもたちに高知県の良さや歴史を伝えたいという思いのもとに立案しました。土佐和紙体験はゑんの協力のもと、結（Ribbon）は参加者募集を行い進めていこうと思っています。

ツアー内容としては、午前中高知城へ見学に行き、その後、ゑんとコラボし土佐和紙体験をします。

3つ目は英語に触れ合うツアーです。このツアーは、英語への関心を高め、英語は楽しいと思って

もらえるように活動をしたいと考えています。

ここでは同じ思いを持った Lien の協力のもと参加者募集を行い進めていこうと思っています。

その他については、参加者は保護者同伴不要として、継続性については校内で呼びかけて継続してもらうようにしたいと考えています。

【質疑応答】

増田委員

いろんな団体とコラボして良いと思いましたが、結（Ribbon）が主に行うことはなんですか。

結（Ribbon）

田舎体験ツアーを強くやっています。

岡田委員

参加者をどうやって増やしますか。

結（Ribbon）

参加者は各学校にチラシを配布したいと思います。



植村委員

活動を行わない3カ月間はなにををするのですか。

結（Ribbon）

活動の準備期間にしたいと思っています。

岡崎委員

継続性について、校内での呼びかけをするようですが、人を集まらない場合はどうしますか。

結（Ribbon）

意地でも集めます。

高橋菜委員

自由記入欄に集合時間が8時30分だと朝早すぎるため、人が集まらないように感じますが、どのように考えていますか。

結（Ribbon）

たくさんのことを経験して欲しいっていう思いがあるから、時間は早くなってしまうけど、いっぱい体験して欲しいという思いがあるので、もうその時間にしないかなと思っています。

高橋奏委員

高知城と土佐和紙の関連性がありますか。

結（Ribbon）

関連性というよりは、高知の良さをいっぱい知ってもらいたいので、身近すぎてあんまりよく高知城へ行かないのではと思っており、高知城を選びました。

石田委員

結（Ribbon）が考える高知の魅力はなんですか。

結（Ribbon）

日本だけに限らず、世界からも高い評価を得ているということです。

土佐和紙っていうのは高知でしか体験できないし、そこに高知の魅力があり、高知でしかできないことだと思っています。

発表団体⑨ 久重 natural チーム

(活動テーマ：久重の里山の魅力 再発見プロジェクト！③ ～SDG s で持続可能なまちづくり～)

【パワーポイントを使ったプレゼンテーション】



久重の魅力を発見し、地域内外に発信したい、久重を元気にしたいと、地域の方に教わりながら活動をしている久重 natural チームです。

これまで里山の珍しい野草を見たり、蛍の一生について地域内外の方に伝えたりしてきました。里山を守りたいという気持ちが年々強くなっています。また、地域のイベントに計画から参加しました。祭りに子どもが関わると地域が元気になることを実感しています。

今後もこれまでの魅力的な里山活動を続けながら地域の人と交流します。

そして、今年は、久重地域の歴史に出会う活動を新しくやってみたいと思っています。久重には昔、お城があったそうです。私たちには今は想像ができません。地域の人ほとんど知らないそうです。知っている方から学び、地域の方に伝えていきます。車のなかった時代は歩いて移動していました。今は、その道は草木で通れません。その道の復活整備を地域の方に教えてもらいながら取り組みたいと思っています。

また、地域には、子どもたちが集まって遊んだり、地域の方と交流する場所がありません。ですので、みんなが集まる場所を作りたいと小高い丘に「ひだまりの丘」を作る計画をしています。

3月に第1回久重子ども祭りを企画し、地域内外からたくさんの子子どもたちが来てくれました。

最近は私よりも子どもも、お散歩などに遊びに来てくれるようになりました。

そこで、イベントの予定をお知らせする掲示板を作りたいと思っています。

久重地域が元気になるために、私たちが久重の魅力を発見し、地域内外の方に、お知らせしていきたいと思っています。

3月の活動発表会では、これまで取り組んだ6年間のまとめや、私たちの成長と地域の方々の関わりを発表します。

【質疑応答】

植村委員

活動の中で一番力を入れているイベントはなんですか。

久重 natural チーム

今回の新しい取り組みとして、古を学ぶという取り組みをします。

昔はお城があったと聞いているので、それを学ぶことに力を入れたいと思っています。

川上あかり委員

イベントでは、誰が参加できるのですか。

久重 natural チーム

様々な地域の人が参加できるようになっています。

石田委員

活動歴3年目ですが、活動を始めたときと今とで一番変わったなと思うことはなんですか。

久重 natural チーム

コロナ禍中に活動を始めて5年が経ちます。最初は私たちも、どうやったらいいか分からなかったのですが、私たちを地域の大人の方が知ってくれて、「教えるよ」などのお声をいただきながら活動ができるようになりました。それからメンバーも増えてきて、去年から今年にかけて地元の小学校に声をかけて、新しくメンバーに入ってくれた子や、久重地域に住んでない方や、学校に通っていない方でも、活動に興味があって参加したいと言ってくれる方がいます。以前参加していて再び参加したいという方もいて活動の幅が広がっていると思います。

小山委員

メンバー28名ということですが、人数が多いなかでどのように活動をしていますか。

久重 natural チーム

チーム内で、ある程度の役割分担を行っていて、なるべく年上のメンバーが物事を進めるようにしています。前に立って企画を立案等は中学生・高校生が主に行っています。

小学生のメンバーは活動を純粋に楽しんでもらいたいので、楽しんでもらう役としています。

野村サポーター

企画書には「こうちこどもファンド事業への参加を今年度最後にする。」と書いていますので、集大成として、どんな年にしたいですか。

久重 natural チーム

3年計画の最終の年でもあり、こどもファンドに参加する最後の年でもあるので、やり残したことがないように、隅から隅まで、立てている企画を全部やって、最後にまとめてこのこどもファンドをやってよかったなと全員が思えるように、悔いのないように活動していきます。

松下サポーター

「小学生に楽しんでもらう役をしてもらう」、とてもいい言葉でした。小学生にどのように楽しんでいるかを聞きたいです。

久重 natural チーム

七草フェスタで、里山ピザを作ったのが楽しかったです。



7月	まつり実行委員会に参加 7/28 久重里山まつり 準備・手伝い
8月	8/12 星空観望会「ペテルギウス座流星群」 久礼野城跡について学ぶ
9月	土佐植物研究会 細川公子先生から久重の希少植物について学ぶ 「春の七草フェスタ」に使うカブ、ダイコンを育てる
10月	10/13 Differentの「こくさいぼうさいいらっさ〜い」に参加(簡易トイレ) 10/20 「久重区民運動会」で簡易トイレの紹介 10/26 「久重小遊楽所開設訓練」参加
11月	11/10 久重豊祭 準備・手伝い 熊本大学 渡邊高志教授からハーブのせっけん作り
12月	古道の復活整備に参加 「春の七草フェスタ」干し柿作り
1月	1/4 星空観望会「しぶんぎ座流星群」 「春の七草フェスタ」に参加
2月	地域の人と交流する居場所「ひだまりの丘」に掲示板作り 6年間の活動のまとめ



こども審査員による一次判断

評価ポイント

- ① 関わる人全員が楽しめる活動か
- ② 高知への愛があり、高知のまちが良くなる活動か
- ③ 活動の軸が明確で計画性のある活動か

No.	団体名	一次判断		
		いいね！	もう少し 質問がある	もうちょっと！
1	Mteens	●●●●●●●●●●	●	
2	高知清掃隊	●●●●●●●●	●●●	
3	Neo Voting	●●●●●●●●●●		
4	糸ん	●●●●●●●●●●		
5	Team Petrio	●●●●●●●●●●		
6	旭っ子記者クラブ	●●●●●●●●●●		
7	Lien	●●●●●●●●●●	●●	
8	結（Ribbon）	●●●	●●●●●●●●	
9	久重 natural チーム	●●●●●●●●●●		

3 審査員による公開審議

【進行：野村サポーター、北山サポーター】

「もう少し質問したい」、「もうちょっと」がありますが、ほとんどが「いいね！」っていうところに入っていますので、時間に限りがありますので、「もう少し質問したい」がある団体を上から順に聞いていきたいと思います。



↑ 野村サポーター



↑ 北山サポーター

岡崎委員

あと、3万円残っていて、この3万円でチラシ等の広告を動画以外にもやってみるといいと思いますが、どうでしょうか。

北山サポーター

上限の20万円まで出るので、もうちょっと他にもやってもいいんじゃないかという質問です。団体から少しお時間をくださいというお声がありました。

野村委員

「いいね！」っていう方からもご意見いただきましょう。

高橋奏委員

全部を Mteens が（ガラス飛散防止フィルムを）貼るんじゃなくて、あくまできっかけを与えるだけで、主はその個人個人がこの活動をきっかけに自分たちでやってもらうってところが、すごくいいなと思いました。

野村サポーター

活動のその先を考えられているということですよ。普及させていくっていう使命を担っているように感じます。さあどうでしょうか。質問の答えの準備はできましたでしょうか。

Mteens

今年度は、イベントのチラシを配ったりはしないので、このような予算にしています。

野村サポーター

今年度はこの予算でいいということでしょうか。

北山サポーター

逆に今から増やしてもかまわないのか。というお言葉もあります。(笑)

野村サポーター

それでは少し話を変えて、ガラス飛散防止フィルムを45枚購入する予定ですよ。どこに貼りますかという質問がありましたが、具体的にどこに貼るのかを聞かせられますか。あと、北山先生からも気になることがあるんですよ。



北山サポーター

フィルムを貼ったのと貼っていないので、割れ方にどのような違いがあるのかを実験して動画にするとありましたが、どのように実験するのですか。

Mteens

まずフィルムの貼る場所は、イベントに参加したときに校内の窓等にフィルムを貼っていきたいと思います。割れ方の実験方法は、実際にフィルムを張ってから額縁にはめて、ハンマーでバンと叩き割ると違いがすごく分かりますので、そのような形で動画にしようと思っています

公開協議② 高知清掃隊

川上あかり委員

活動予算のところにチラシというのがありますが、どここの施設に配布や掲示をするのか知りたいです。

高知清掃隊

チラシの配布は、清掃活動の広報のチラシ、1月に開催するこうち環境フェアの広報のチラシの2つになっています。清掃活動のチラシについては機会があったときのみ配布する予定です。こうち環境フェアのチラシについては、昨年と同様に付近の商業施設50件ほど回ります。

また、各学校に配布する予定になっており、小中高に配る予定です。あとは出店される企業の方々なり、団体の方々にお渡ししたいと考えています。

川上ひかり委員

支出の中にある名刺はどのような場面で作成しますか。

高知清掃隊

例えば、先ほど読売新聞さんにお渡ししましたが、このようなときに使います。

野村サポーター

なるほど。社会に出た際にあるとないとで違いますよね。信用かなあ。

高知清掃隊

信用もありますし、自分たち活動が広がっていく中で、後で連絡したいときにも使えます。後々のことを考えて必要なのかなと。

野村サポーター

名刺がアポ取りにも生きてくるということなんですよ。

小山委員

ごみ種別調査を行うことへのメリットはなんですか。

高知清掃隊

ごみ種別調査を行って、まず参加者の影響があります。参加者がどれだけ集めたか、例えば、たばこが1,000本ということが分かります。

今年度の助成期間中に最大9回清掃活動をしてごみ種別調査をするのですが、その結果から環境啓発看板の設置を計画して、後先につなげていくものとなります。視覚的な影響が出ると思っています。

植村サポーター

なんでペットボトルの蓋を持ってきているんですか。

高知清掃隊

このペットボトルの蓋は、昨日の8時から18時まで、そして今日の8時から12時まで、中央公園で「学×地フェスタ」というイベントをしていました。このイベントでごみ種別調査とごみステーションの運営をしました。

北山サポーター

申請書のごみ種別調査の結果が気になって、ホームページを見たのですが、ホームページの充実度がこちらの企業よりありました。ぜひ皆さん見てみてください。

ただコンテンツたくさんありすぎてごみ種別調査がどこにあるか分かりませんでした。(笑)

野村サポーター

ごみ種別調査の前にホームページコンテンツ種別もよろしくお願いしますね。(笑)

公開協議③ Lien

小山委員

2つ質問があります。まずミュート自己紹介が難しすぎるのではと思いました。

2つ目が、外国人をどうやって集めるか聞いた際に、留学生や料理屋さんで集めるとお話しがありましたが、具体的な計画がありますか。

Lien

まず、ミュート自己紹介は、ルール説明で事前に前で実践するので、真似をしてやってもらうようになります。実際にミュート自己紹介をやったことがある人から提案をいただいたので、書いてあります。

野村サポーター

実際にミュート自己紹介は皆さんも試してみましたか。

Lien

Lien ではやってないですか、北山サポーターと少しやってみます。「I'm ○○（口パク）」

野村サポーター

北山サポーター分かりましたか。

北山サポーター

1 回目は少し難しいです。ただこれを当てるのはとても楽しそうですね。

Lien

問題に正解しなくても大丈夫です。ミュート自己紹介の目的は、交流で輪を和ませるための手段として選びました。

2 つ目の質問の外国人の集め方について、お声がけする店舗っていうのは未定ですが、例えば、まちのインドカレー屋さんやタイ料理屋さんのようなところにその出身の方が集まったりするんじゃないかなって考えています。また、個人談にはなってしまいましたが、自分の友達にハーフの子がいて、その子の家にお邪魔したときに外国の方が多く集まっていたので、外国の方が日本に住む上で、外国人の中でのコミュニティがあると思っています。そういうところにアプローチをかけることで、団体とかコミュニティが参加してくれると考えています。

小山委員

アレルギーを持っている人にどのような対応をするのかという質問に各々で判断してもらうといった回答でした。私としては、審査ポイントの「関わる人全員が楽しめる活動か」という部分に少し引っかかっています。何か工夫したりしますでしょうか。

Lien

元々の目的に戻っていただきたくて、スポーツを通して外国人の方と日本の方が交流できる場になりたいと考えています。国際交流のキッチンカーはおまけの要素になります。

たださっきは食べられない人は食べられないで終わりという回答になりましたが、今のご意見を聞いて、アレルギーを持っている人も食べられるような内容も検討していきます。ありがとうございます。

野村サポーター

10月10日に会場を抑えているんですね。なんとしても頑張る必要がありますね。

公開協議④ 結 (Ribbon)

高橋奏委員

具体的ではないのですが、活動の軸っていう部分に少し疑問に思っています。

野村サポーター

活動の軸というか根幹的なところに少し疑問を感じるということですね。

高知の魅力を知って高知に残って欲しいということと、世界に出て行ってほしいという目標がありますよね。これってどのような関係性があるのかなと思ったんですけど。

結 (Ribbon)

高知の良さを知って、英語を学んで、自分らで海外の人の方にも高知の良さを伝えて、よりグローバル的に海外の人に知ってもらいたいと思って、考えました。

高橋奏委員

グループとコラボする際に、何か他の要素も入れたら、さらに良くなるように思いました。

川上あかり委員

質問はないですが、高知の魅力を知ってほしいことと、海外に羽ばたいてほしいということの両方がいい方へ向かうことを願いたいです。

増田委員

高知の魅力で、世界3大和紙を知ってもらうや、高知城を知ってもらおうという2つが挙がっていましたが、もっと何かインパクトがあるものが、他にもあるのではないかなと思いました。

結 (Ribbon)

高知だけにしかない良さは、日曜市やよさこいが人との距離が近いことです。どんな人でも間近であるように思います。

小山委員

提案になりますが、Lienさんとのコラボ以外にも屋外のアクティビティの企画をしたらいいなと思いました。

結 (Ribbon)

最初は色んなグループとやると現実的でない。

石田委員

メンバーが3年生ほとんどで進路のことで大変じゃないかと思いました。
大丈夫でしょうか。

結 (Ribbon)

自分たちでしたいと思っていることなので、そこは、楽しい。

植村委員

卒業と同時に県外に行ってしまう人が多いと書いているが、世界にも行ってほしいと書いています。
話が組み合わないように思いました。

野村サポーター

そうですね。それを含めて卯月サポーターいかがですか。

卯月サポーター

今回高校生の申請が多かったじゃないですか。

ちょっと難しい言葉を使っているケースがあって、それを小学生が本当に素直にこれは何ですかって指摘していますね。

今回のことも、よくよく読めば連携する、お手伝いするってことかもしれない。どこまで自分たちの活動で、どこまでがお手伝いかが少し見えにくいからそんな質問したいんじゃないでしょうか。

今いただいた質問で、僕の方から再質問すると、3つ活動するが、田舎ずしがメインであって、他の国際交流と土佐和紙は、一応別団体の活動ですね。

だから、その3つの関係をどんなふうに、自分たちで捉えていますか。

結 (Ribbon)

この3つの活動は、最初は1つでした。最初はバスツアーをしたかったです。そこで田舎寿司づくりをして、土佐和紙体験をして、郊外遊びに行きたいっていうのを考えたんですけど、現実的に考えたら難しいことで、交通事故が起きた場合、誰が責任をとるみたいな話になったとき、高校生が、責任をとることは難しいなと思って、それを1個1個分ける手段しかなかったです。

野村サポーター

もう既にそういう活動をしている団体もいたから、初年度だし、一緒にコラボするという経緯ですね。



4 審査結果発表

審査結果発表

皆さんこんにちは。審査委員の尾崎と申します。それでは、審査結果の発表をさせていただきます。

※こども審査員の過半数（10名中6名以上）が助成すると判断した場合に助成決定。

団体名		助成金額（円）	得票数	助成可否
①	Mteens	168,500	10	採択
②	高知清掃隊	200,000	9	採択
③	Neo Voting	200,000	7	採択
④	えん	175,300	7	採択
⑤	Team Petrio	200,000	7	採択
⑥	旭っ子記者クラブ	140,000	8	採択
⑦	Lien	200,000	8	採択
⑧	結（Ribbon）	200,000	6	採択
⑨	久重 natural チーム	200,000	9	採択

こども審査員とこども審査員サポーターとの話し合いの結果は、このとおりになりました。

みなさん、本当におめでとうございます！

1年間、頑張ってください。



こども審査員からの感想発表

【高橋奏委員から】

本日はお疲れ様でした。

この公開審査会を審査側として聞いている中で、活動団体の皆さんの1年の計画を書面だけでは分からなかったことまでプレゼンテーションではよく分かりました。また、団体の皆さんは、審査員からの質問によって新しい視点も生まれたのではないかなと思います。

今回は3年目の団体もとても多くて、プレゼンテーションを何回も経験することで、発表に慣れてくれるグループも多かったと思いますが、発表で悔いが残った方もいるかもしれません。

審査基準にもあった高知を良くしようという熱意、高知愛をどのグループからも感じました。

活動していく中では、いろんな人の協力が必要になってくると思いますが、大人の方に頼ること、助成金を出してくれた企業・個人の方への感謝の気持ちを忘れないこと、そして、まちづくりを楽しむってことを忘れないでほしいです。

大学のアドバイザーの皆さんも活動に手を貸してくれると思いますが、審査員も聞いている中で、とても魅力的な活動とかイベントがあったので、参加していきたいと思います。

3月の活動発表会を楽しみにしています。



卯月審査委員長からの講評

今年は高校生の企画がとても多く、高校生の企画や小中高、一緒になった企画が多いので、どちらかという、高校生、中学生、が書いているなと思える文章でした。ですので、小学生には分かりにくい言葉があったように思います。

例えば、植村さんと話していて、一番分かんなかったのは、「マナー化」と教えてくれました。僕も数年前に高校生が「マナー化」って言っていて、驚いたんだけど、今では、そんなもんだよなんて思っちゃうわけですね。

そんなもんだって思うことに疑問を投げかけるっていうのが、この子どもたちによる公開審査会での質問なんだろうと思います。



それから、「ごみ拾い」を「夢拾い」と言うなど、分からない表現がたくさんあって、この時間の中で、大人にも気づかせてくれているのが、僕もとても貴重な時間でした。

大きな話をすると、こども基本法ってできましたよね。そこには、「こども大綱」という子どもがこれから社会のことに関して、いろいろ関心を持ったり参画しなきゃいけないということが書いています。

その中にいろんな計画などに子どもの意見を聞きなさいっていうことをたくさん書いていますが、聞いた後どうするかという話はほとんどないように感じました。

子どもたちが、意見を言うだけじゃなくて、決定権を持つことが極めて重要で、それがこの高知市の方との議論の中で、こうちこどもファンドは、子ども審査員に決定してもらおうとなりました。

当初は大人にも、最終審査で1票を持たせようという話があったが、それはもう絶対やめようっていう大変な議論をしました。

その結果、今日のような形で、素朴な質問をして、侃々諤々（かんかんがくがく）※ありましたよね。

でもそういうことも含めて、子どもが最終的にこれを決定して、同じ高知に住む子どもたちが決定したということはとても重要だと思います。

この結果に関して、心から喜んで1年間を通して欲しいなと本当に心から願っています。

そういった意味では、子どもが決定権を持つっていう、最先端を日本の高知市がやっているってことで、また皆さん、ぜひ自信を持ってください。

個人的にちょっと関心を持ったことが2つあったので、お伝えします。

僕はまず事前に資料を見たときに Neo Voting に一番興味を持ちました。18歳の選挙権ができて、高校生が選挙に興味を持っても自主的な活動にはなかなか取っつきにくいと率直に思ったんです。

でもさすが自由民権の高知だと思いました。

※侃々諤々…盛んに議論する様

これは3年とは言わず、少しずつ活動を展開しながらやってって欲しいです。模擬投票をどのようにするかとても興味がありますので、よろしくお願いします。

それから高知清掃隊、これはもう素晴らしいね。どんな質問にも明確に答えています。彼らの面白かったのは、名刺です。今はもう普通になっていますが、Tシャツを作るときに僕はエッと思ったんです。ただ当時の審査会のやりとりで分かったんですよ。子どもたちが黙々と町のごみを拾ったりするんで、Tシャツの裏が重要で清掃しているのを見たときに何をやっているか分かることが目的だと、Tシャツは広報の重要な媒体なんですよ。

こんな形でやっぱり子ども目線で、12年活動する中でだんだんお金の使い道っていうのも変わったり、よくなっていたりする。

また、彼はこども審査員出身なんですね。ですから質問するポイントを知っていて、回答するポイントも素晴らしい。

今回の審査員で3組の姉妹や兄弟がいて、家族で審査の会話をしていると聞きます。そういう意味で、子どもたちを支えているのは家族であったり、市役所であると思います。

本日はおめでとうございます。皆さんの素晴らしい活動を応援しています。

資料編

高知市子どもまちづくり基金助成金交付要綱
(趣旨)

第1条 この要綱は、高知市子どもまちづくり基金条例（平成24年条例第23号）第1条に規定する基金の設置目的を達成するため、高知市子どもまちづくり基金助成金（以下「助成金」という。）を交付することについて、補助金等の交付に関する条例（昭和29年条例第19号）に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(助成対象団体)

第2条 助成金の交付の対象となる団体（以下「助成対象団体」という。）は、次に掲げる要件のすべてを満たす団体とする。

- (1) 本市に在住又は通勤若しくは通学している18歳以下の子どもが3人以上いること。
- (2) 団体の責任者及び監査として、20歳以上の大人が2人以上いること。
- (3) 活動の目的が明らかであり、当該助成に係る事業を自主的に行えるものであること。
- (4) 複数の世帯で構成される団体であること。
- (5) 過去に、同一の事業についてこの要綱に基づく助成金の交付を3回以上受けていないこと。
- (6) 団体の運営に関する規約、会則等を定めており、適切な会計処理が行われていること。

2 前項の規定にかかわらず、助成対象団体が、高知市事業等からの暴力団の排除に関する規則（平成23年規則第28号。以下「規則」という。）第4条各号のいずれかに該当すると認める場合は、助成金の交付の対象としない。

(助成対象事業)

第3条 助成金の交付の対象となる事業（以下「助成対象事業」という。）は、本市内において、子どもが主体となって取り組むまちづくり活動に係る事業とする。

2 前項の規定にかかわらず、次に掲げる活動は助成対象事業としないものとする。

- (1) 営利を目的とする活動
- (2) 宗教的又は政治的な活動
- (3) 学校の授業の一環として行う活動

(助成対象経費)

第4条 助成金の交付の対象となる経費（以下「助成対象経費」という。）は、助成対象団体が行う助成対象事業に要する経費とする。

(助成金額)

第5条 助成金額は、助成対象経費の額を限度として予算の範囲内において、市長が認める額とする。

(助成金の交付申請)

第6条 助成対象団体は、助成金の交付を受けようとするときは、助成金交付申請書（様式第1号）に、必要書類を添えて、市長に申請しなければならない。

(助成金の交付決定)

第7条 市長は、前条の申請があつたときは、その内容を審査し、助成金の交付の可否を決定し、適当と認めたときは助成金交付決定通知書（様式第2号）により、適当でないと認めたときは所定の助成金交付却下通知書により当該申請をした助成対象団体に通知するものとする。

2 市長は、助成金の交付決定に際し、必要な条件を付することができる。

(交付申請の取下げ)

第8条 前条第1項の規定により助成金の交付決定を受けた助成対象団体（以下「助成事業者」という。）は、その内容又はこれに付された条件に不服があり、交付申請を取り下げようとするときは、当該交付決定の通知を受けた日から2週間以内に、その旨を所定の助成金交付申請取下届出書により市長に届け出るものとする。

2 前項の規定による申請の取下げがあったときは、当該申請に係る助成金の交付決定はなかったものとみなす。

(変更承認等)

第9条 助成事業者は、助成金の交付決定を受けた事業（以下「助成事業」という。）について、事業内容を変更し、中止し、又は廃止しようとするときは、あらかじめ助成事業変更等承認申請書（様式第3号）により、市長に申請し、その承認を受けなければならない。

2 市長は、前項の申請があったときは、速やかにその内容を審査し、変更等の可否を決定し、所定の助成事業変更等承認（否認）通知書により当該申請をした助成事業者に通知するものとする。

(実績報告)

第10条 助成事業者は、助成事業が完了したときは、速やかに実績報告書（様式第4号）に、関係書類を添えて市長に報告しなければならない。

(助成金額の確定)

第11条 市長は、前条の報告があったときは、速やかにその内容を審査し、助成事業の成果が助成金の交付決定の内容及びこれに付した条件に適合すると認めたときは、交付すべき助成金額を確定し、助成金額確定通知書（様式第5号）により助成事業者に通知するものとする。

(助成金の交付請求及び交付)

第12条 助成事業者は、前条に規定する助成金額の確定通知を受けたときは、助成金交付請求書（様式第6号）により市長に助成金の交付を請求するものとする。

2 市長は、前項の請求があったときは、速やかにその内容を審査し、適当と認めたときは、助成金を交付するものとする。

(助成金の概算払)

第13条 市長は、助成事業について必要があると認めるときは、助成金の概算払をすることができる。

2 助成事業者は、概算払を受けようとするときは、助成金概算払請求書（様式第7号）により、市長に請求しなければならない。

(助成金の交付決定の取消し)

第14条 市長は、助成事業者が次の各号のいずれかに該当したときは、助成金の交付決定を取り消すことができる。

- (1) 偽りその他不正の手段により助成金の交付を受けたとき。
- (2) 規則第4条各号のいずれかに該当することとなったとき。
- (3) 助成金を助成事業の目的以外に使用したとき。
- (4) 助成事業の実施方法が不相当と認められるとき。
- (5) 助成事業を中止又は廃止したとき。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、助成金の交付決定の内容又はこれに付した条件その他この要綱に基づく命令に違反したとき。

2 前項の規定は、助成事業について交付すべき助成金額の確定があった後においても適用があるものとする。

3 市長は、第1項の規定による取消しをしたときは、所定の助成金交付決定取消通知書により、助成事業者に通知するものとする。

(助成金の返還)

第15条 市長は、前条第1項の規定に基づき助成金の交付決定を取り消した場合において、助成事業の当該取消しに係る部分に関し、既に助成金を交付しているときは、期限を定めて、その返還を命じなければならない。

2 市長は、助成事業者に交付すべき助成金額を確定した場合において、既にその額を超える助成金を交付しているときは、期限を定めて、当該確定した助成金との差額の返還を命じなければならない。

(調査等)

第16条 市長は、助成事業の適正な執行を確保するために必要な限度において、助成事業者に対し、書類の提出若しくは報告を求め、又は必要な調査をすることができる。

(整備保管)

第17条 助成事業者は、助成事業に係る帳簿及び関係書類を整備するとともに、助成事業の完了した日の属する年度の翌年度から起算して5年間保管しなければならない。

(その他)

第18条 この要綱に定めるもののほか、助成金の交付に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、令和3年11月18日から施行する。

(経過措置)

2 この要綱による改正前の高知市子どもまちづくり基金助成金交付要綱の規定に基づく様式は、この要綱による改正後の高知市子どもまちづくり基金助成金交付要綱の規定に基づく様式にかかわらず、当分の間、なお使用することができる。

【発行】

高知市市民協働部 地域コミュニティ推進課

〒780—8571 高知市鷹匠町2丁目1-43

TEL／088－823－9080

FAX／088－824－9794

<令和6年10月発行>